

第16回八日市南ロータリークラブ杯 学童軟式野球大会



予 戦 平成30年 9月17日 (日)
決勝戦 平成30年10月21日 (日)

会 場 布引グリーンスタジアム 1日目
愛知川ふれあい運動公園 2日目

主 催 国際ロータリー第2650地区
八日市南ロータリークラブ

協 力 東近江市軟式野球連盟

後 援 東近江市教育委員会・滋賀報知新聞社



ロータリーとは

ロータリー誕生とその成長

20世紀初頭のシカゴの街は、著しい社会経済の発展の陰で、商業道德の欠如が目につくようになっていました。ちょうどそのころ、ここに事務所を構えていた青年弁護士ポール・ハリスはこの風潮に堪えかね、友人3人と語らって、お互いに信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やしたい、という趣旨でロータリークラブという会合を考えました。ロータリーとは、集会を各自の事務所持ち回りで順番に開くことから名づけられたものです。こうして1905年2月23日にシカゴロータリークラブが誕生しました。それからは、志を同じくするクラブが、つぎつぎ各地に生まれて、国境を越え、今では200以上の国と地域に広がり、クラブ数35,887、会員総数1,237,694人に達しています。そしてこれら世界中のクラブの連合体を国際ロータリーと称します。このように、歴史的に見ても、ロータリーとは職業倫理を重んずる実業人、専門職業人の集まりなのです。その組織が隔々にまで拡大するにつれて、ロータリーは世界に眼を開いて、幅広い奉仕活動を求められるようになり、現在は多方面にわたって多大の貢献をしています。

国際ロータリーの最近の主要事業としては、地球上からポリオその他の伝染病をなくすため、約2億3,700万ドルを拠金、全世界の児童の予防接種を進めていることがあげられます。また、ロータリー財団を設けて、世界有数の国際奨学金事業を実施しています。

日本のロータリー

わが国最初のロータリークラブは、1920年（大正9年）10月20日に創立された東京ロータリークラブで、翌1921年4月1日に、世界で855番目のクラブとして、国際ロータリーに加盟が承認されました。日本でのロータリークラブ設立については、ポール・ハリスの片腕としてロータリーの組織をつくり、海外拡大に情熱的に取り組んだ初代事務総長チェスリー・ペリーと、創立の準備に奔走した米山梅吉、福島喜三次などの先達の功を忘れることができません。その後、日本のロータリーは、第2次世界大戦の波に洗われて、1940年に国際ロータリーから脱退します。戦後1949年3月になって、再び復帰加盟しますが、この時、復帰に尽力してくれたのが国際ロータリーの第3事務総長ジョージ・ミーンズでした。その後の日本におけるロータリーの拡大発展は目覚ましいものがあります。ロータリー財団への貢献も抜群で、今や国際ロータリーにおける日本の地位は不動のものになりました。現在、日本全体でのクラブ数は2,265、会員数89,544人となっています。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある；

- 第1：知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2：職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3：ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4：奉仕の理念で結ばれた職業人が世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

「白球に思いをこめて」

八日市南ロータリークラブ

ひとつのボールを、投げ、打ち、守り、そして走る。

野球は、「ひとつのボール」がドラマを演じてくれます。

「ひとつのボール」がみんなの気持ちをひとつにしてくれます。

「ひとつのボール」がみんなに感動を与えてくれます。

だから、野球は素晴らしいスポーツです。

野球少年たちの、さわやかなプレーに期待します。野球で養った身体と心を、生きる「ちから」として、健やかに成長してくれることを、心から願って、本大会を開催いたします。

本大会の開催にあたり、ご協力いただきました関係各位に厚く御礼を申し上げますとともに、今後の八日市南ロータリークラブの活動に対して、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございます。